2013 年 2 月

	B	曜日	A	В	С
2013/2/1	1	金	3		
2013/2/2	2	<b>±</b>	4		
2013/2/3	3	E	11		
2013/2/4	4	月	18		
2013/2/5	5	火	25		
2013/2/6	6	水	10000		
2013/2/7	7	木	10007		
2013/2/8	8	金	10014		
2013/2/9	9	±	10021		
2013/2/10	10	E	800		
2013/2/11	11	月	950		
2013/2/12	12	火	150000		
2013/2/13	13	水	150007		
2013/2/14	14	木	500		
2013/2/15	15	金	507		
2013/2/16	16	Ŧ	514		
2013/2/17	17	E	521		
2013/2/18	18	月	528		
2013/2/19	19	火	535		
2013/2/20	20	水	542		
2013/2/21	21	木	549		
2013/2/22	22	金	556		
2013/2/23	23	Ŧ	557		
2013/2/24	24	E	558		
2013/2/25	25	月	155555		
2013/2/26	26	火	155556		
2013/2/27	27	水	155557		
2013/2/28	28	木	5		

## うるう年の判定方法

うるう年であるかどうかは、以下の方法で判定できます。

- 1. 判定する年が 4 で割り切れる場合は手順 2. に進みます。割り切れない場合は手順 5. に進みます。
- 2. その年が 100 で割り切れる場合は手順 3. に進みます。割り切れない場合は手順 4. に進みます。
- 3. その年が 400 で割り切れる場合は手順 4. に進みます。割り切れない場合は手順 5. に進みます。
- 4. その年はうるう年です (この年は 366 日です)。
- 5. その年はうるう年ではありません (この年は 365 日です)。

## うるう年を判定する数式

以下の数式を使用して、セル(下の例ではセルA1)に入力された年がうるう年であるかどうかを判定できます。 =IF(OR(MOD(A1,400)=0,AND(MOD(A1,4)=0,MOD(A1,100)<>0)),"うるう年", "うるう年ではない")

セル A1 の値	数式の結果
1992 2000 1900	

## =DATE(年,月,日)

表示形式	表示例
aaa	月
aaaa	月曜日
ddd	Mon
dddd	Monday

=TEXT(B5, "aaa")

## 「翌月の日付」を自動で非表示

- 1 対象セルを選択
- 2 フォントの色で白選択
- 3 ホーム→条件付書式→新しいルール→数式を使用して、書式設定するセルを決定 ルール内容の編集 =MONTH(\$B5)=\$B\$2)
- ③の条件をクリアしたセルのフォントを黒に設定 4
- ③の条件をクリアしたセルに罫線を引く
- (5) (6) ホーム→条件付書式→新しいルール→数式を使用して、書式設定するセルを決定
- $(\tilde{7})$ 土曜日、日曜日の行色分け作業 ホーム→条件付書式→ルールの管理→数式を使用して、書式設定するセルを決定 ルールの内容編集 = AND(MONTH(\$B5) = \$B\$2,\$D5=" $\pm$ ")

⑦の条件をクリアしたセルのフォント色設定 茶色

(8) ホーム→条件付書式→ルールの管理→数式を使用して、書式設定するセルを決定 ルールの内容編集 = AND(MONTH(\$B5) = \$B\$2.\$D5=" $\exists$ ")

> ⑧の条件クリアしたセルのフォント色設定 赤

指定したデーターが表の何番目にあるか調べる関数

=MATCH(指定データ、検索範囲、O)

合計	818968	B
最大値、最大日	155557	27
最小值、最小日	3	1

